

☆出会いの旅

近代の読書 旅は

外園一人

（神戸女子大教授）



★ピンポンピンポン……

私は、関東の企業や九州の団体等へ招かれて出かけることも多いが、府県庁やマスコミ・労組関係者の訪問をうけることも多い。駅の階段は二段づつ昇り、カーテンエアードで仕事をしている者にとつては、長電話と突然の訪問は困りものである。

私は、できる事なら一年間位は海外に出ないようにならない！と思つてはいたがその願いは昨年もかなわなかつた。昨夏は上海と西安を訪ね今春は、シンガポールと哈爾濱・瀋陽・北京の大学へ出講した。

去年の七月二十日(土)、テレビ出演を終つて帰宅した途端にわが家のチャイムが、ピンポンピンポンピンポンと鳴りつづけた。丁度ズボンを脱ぎかけていた私は、朝日新聞の集金の人かなあ？

フットワークか九州産業交通のトラックかなあ？などと思つていたら、そのチャイムは私が玄関に出ていくまで三分程も鳴りつづけた。

徐々に腹が立つてきた私は玄関の扉を開けるなり、そこに立つていた男の人を見て「あなたです

か先程からうちのチャイムを押しつづけたのはあなたはどんなに忙しい人か知らんけど、他家のチャイムはそんなにせわしなく押すもんとちがう。あんたみたいな人は長生きできんぞ！」

汗でシャツの半分以上も濡れたその人が私をじつとみつめながら「ご主人、チャイムが鳴りつづけた位でそんなにカッカしはつたら早死にしまつせ！」と静かに言つた。

私は、その時ハンマーでガーンと頭をなぐられたような気がして考えさせられたが、人間は自分の短所欠点は解りにくいものである。

★男の顔は履歴書、女の顔は請求書、

顔の色艶診断書

デンマーク体操のオーソリティー、グナーハンセン校長に逢うと遊ぶエネルギーを感じる。握手した手の厚味と力強さに彼の意欲と親愛の情が感じられる。イスの物理学者ハリートマス教授は、私の好物が魚料理であることをよく知つていて、よくライン河畔の料理屋へ案内してくれる。バルト海でヨットを楽しませてくれたモニカベックマン、ソ連のリューダーやユーラ、スペインの



中国ハルビン黒竜江省の指導者達と（右）
デンマーク、ヨハネス理事長と10年振りの出会い（中）
恩師アーネモーテンヤンご夫妻の家で（左）

フランススコペリーゼ、アメリカのジョン達と出会った時私は彼（女）等のこれまでの努力と生きざまが解るような気がした。ニナ、ベンター、マリア、インガバイスコウや王秀蓉さんなど女性達の顔には、区切りと充実を求める願望があふれている。朝からニコニコ、芯から笑える人達の顔は、医者不要の診断書である。

★縁なき人は、顔が合っても通りすぎ、縁ある人は千里を越えても逢いにくる

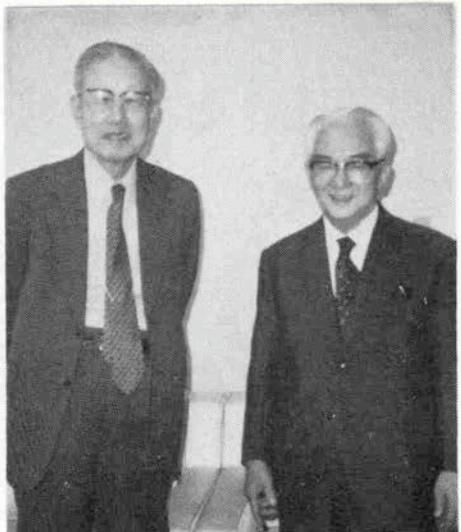
恩師アーネ・モーテンセン御夫妻や私と兄弟盃を交したグナーバ・ハンセンには訪デの予定を連絡してあった。しかし、10年前日本で知りあったヨハネス理事長には私のスケジュールは連絡していなかった。

今回、中国を旅した時は、毎日数千の方にお目にかかったが北京体育学院の楊福鹿学院長には直接連絡していなかった。中日友好協会の黄世明秘書長には初めての出会いだったし哈爾浜の田雨普副学院長にも初めての出会いであった。デンマークで10年振りに逢ったヨハネス夫妻、国境の街バーゼルで再会したトーマス教授、初めて出会った異國の人達に“大人”の風格と親しみを感じた旅は最高の出会いであり、深いご縁だったと思われる。

面接をする人は互いに観られてる。教師は学生にテストされ講演の講師は受講者に評価される立場にある。近代の読書である“旅”を又つづけられるとすれば、これまで以上に、出会いを大切にしたいものである。

新開地に再び 立つて見て！

淀川長治
（映画評論家）



宮崎市長との嬉しい対面

オリエンタル・ホテルで宮崎市長に逢つた。お目にかかるたといふべきだが三中（旧制）同窓ゆえ私にはいつも懐しい宮崎君である。五月十日のおひるだつた。どうしてこの日に、ということは実はこの晩に私は新開地の東映劇場で一時間半の講演をすることになつたからである。そしてオリエンタルで宮崎市長に逢えたということとも実は新開地の復興委員リーダーがそのような嬉しいお膳立てをしてくれていたからだつた。だからお互に逢つて『やア』と顔を見合したその嬉しさというだけの対面であったのだが宮崎市長が多忙をぬつて逢つてくれた嬉しさと数年前よりもやや太つてすっかり顔いろもよいそのことで、また私は『やア』と言ひ、宮崎市長は私がメリケンパークの映画上陸第一歩記念碑に百万円を寄付することのたのもしさをありがたがつた様子の『やア』でもつた。そのように二人は顔を見合せたことでもう何もかもわかるような気のするこれも同窓生のおさな馴染みの親しさからであろう。あまり嬉しげに二人が顔を見合せているばかりなので本誌の小泉美喜ちゃんが『お好きな映画は何ですのん』と市長に聞いた。すると笑顔で『哀愁』だろうな、うんそれにやはり『風と

共に去りぬ』はよかつたなア』と映画ファンのごとき顔つきになつた。その嬉しげな顔を見るや小泉美喜ちゃん『そんならヴィヴィアン・リイのファンですなア』とこれまた調子づいて聞いている。そしてこの宮崎市長がヴィヴィアン・リイやデボラ・カーやグリア・ガースンのファンのことをも知つて『やつぱりなア』とみんなで笑つたというこれは初夏の風が吹きすぎてゆくさわやかな対面で終つたのであつた。

X

ところで新開地こそは私の映画の育ての親。いつだつたか私は新開地で育つたのですよと言つたところ『ほな新開地の通りに捨てられたもとは捨て子だつたんでつか』と本気で聞いた人があつて大笑いしたことがある。

西柳原に生れた私は西柳原が今ではすっかり変わったよに新開地がすっかり変つたことがさびしかつた。六年ほどまえオリエンタルに泊つた夜、急に新開地に行きたくなつてタクシーで昔の今はもはや無くなつた聚楽館の前で下りるや『あッ！ テレビのおっさんやなア一緒に飲みに行きまほ、おごりまつせ』とやにわに私のズボンのベルトを三十才すぎの男がガツシと掴んだので私はこわ

くなりそのまま今下りたばかりの同じタクシーでオリエンタルに帰ってしまったことがある。相手の男は好意から私を擱んだのであろうがその夜の新開地がなんとなくこわかった。

その新開地がことし初めてから復興運動を始めたと聞いたとき私は自分の映画のあることを自分も助けたくなった。新開地に活気を戻し再び青年の中年の老人の婦人たちの学校の教師たちのあの昔の新開地にしたいものだと胸がふくらんだ。

それが五月十日の新開地の講演となつたのだった。十数人の人たちが十数回集つて私の講演企画を立てられたと知つて気が強くなつた。むかし一度、私の若いころ、こ



新開地の焼肉屋の前で、この講演の世話役の高さんと一緒に

このキネマ俱楽部で一夕の映画講演をしてヤヂりたおされた経験がある。その新開地での再びの講演だ。委員たちがいかにウェルカムなさるとも実は私はこわかった。しかし私は新開地こそ私のパパでありママであり映画教室であつたことでその新開地愛が私を勇気づけた。

そして結果を先に話したい。会場は超満員であった。東映劇場の八〇〇人席は完全に埋まりさらに表に這入り得ぬ人たちが二〇〇人を超すという私の耳をうたがう入りとなつた。初めに短篇と新開地の古きころのストライドをうつし六時すぎから八時すぎまで私は“新開地”をありつたけの嬉しさと懐しさでしゃべつたのであつた。聞く人たちの静けさと、ときに湧き上る拍手、これが新開地かと私は演壇で涙した。これは私のけつしててまえ自慢で申すのではない。この講演の受け入れ方に正直おどろいたのであつた。

このあと平安閣ホールでさらに七〇名以上の集りをもつて、集つた人たちの質問を受けさらに講演のつづきのごときスタイルに発展した。しかし夜も十一時、ここで打ち切つたあと今夜の企画のリーダー格の高国樹さんが私をどこかのディナーに連れると言う。私は実はその時間まで食べることすら忘れていたのであつた。新開地を再興する嬉しさで胸おどさせていたからである。そしてその新開地のその夜の映画館があまりにもムードとして上等だったからである。それでディナーを頂くならもはやかんたんなところをとたのみこんだ。そのとき高さんが“そんなら”とキネマ俱楽部のとなりの焼肉屋へ私を招かれて、食つた食つたあきれるほど食つたというわけはそのびたりのとなりこそが私がそのむかしやじりたおされたキネマ俱楽部だったからである。さらにつけ加えるとこの夜の新開地通りの食堂が私の講演を記念にビールその他割引サービス。その立て看板を見て私は心のうちでボロボロと涙した。新開地のこの愛情。

この翌日は「神戸つ子」主催の私のための会合がありその楽しさをも述べたいがもう紙数がない。ごめん。

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより

ART

★ベニーモ皮展で

山岡實展

5月16日～20日の5日間

国際会館1Fのベニーモ皮展でスペイン料理店「エルソル」のオーナー、山岡實さんの個展が開かれた。山岡さんがスペイン・ボルトガルを旅行した際に出会った人々の人物画を中心



お気に入りの絵の前で

EVENT

★千石船で

出石皿そば喰い大会

カニやしやぶしやぶで有名な千石船で本場出石そば食べ放題の「出石皿そば喰い大会」が催された。千石



そんなに食べて大丈夫?

FAIR

★昔を偲ばせる



FAIR

手作りオルゴール

神戸元町丸善で5月22日

から27日まで、スイス・リュージュ社製オルゴール展が開催された。約60点のオルゴールが一挙に展示され

BIRD FAIR

★ヒトとトリの楽しい コミュニケーション

ファミリア北野坂ハウスマジックアリーナで「夏休みの鳥展」を開催する。



すばらしい音色にウットリ

たが、さすがにリュージュ社製だけあって、その音色はコロラチュラ・ソプラノの様にここちよい。中でも最高級オルゴールは、ローズウッド製でムーブメントの4曲入り、リードはなんと144本もある。音色も重厚でハーモニーも素晴らしい。奏でるウインナワルツやカルメン序曲に思わずうつとり。

他に、アンティークの装飾がすばらしい宝石箱やシガレットケース、象嵌模様入りボックスターやマグカップなどめずらしいオルゴールも注目を集めていた。

大勢の参加者が集まり、太鼓の合図とともにそばをたべなで放題で、食べ放題の数を競つた。優勝ペアは、なんといふボルトガルの知人たちの愛情と暖かさが画面にあふれて印象的だった。

船山手店では5月17日に、さんちか店では5月24日にい大会」が催された。千石

サントリー愛鳥キヤンペー

ンに基づく設備が導入され

る。鳥の鳴き声が聴けるバード・ヒヤリング・セット

トレーなど可愛い商品

も販売される。夏休みの思

い出にぜひファミリーでお出かけください。（無料）

月曜休

11AM～6PM

中央区北野町2-13535

お食事券、そば手形その他

の副賞を手にした。

セントテープ、クイズバネ

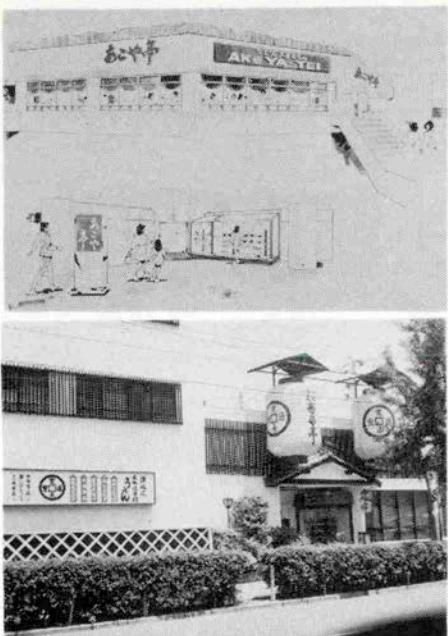
11AM～6PM

中央区北野町2-13535

お食事券、そば手形その他

の副賞を手にした。

セントテ



NEWS

●あこや亭ポーアイプラザ店

6月28日オープン

讃岐うどん有名なあこや亭がポートアイランドにバンドールビル2Fのポーアイ店に続き6月28日ポートピアプラザH棟に2店目をオープンした。ファッショナブルタウンにふさわしく和風の落ちついたムードを大切にし洋風のシックでゴージャスなインテリアとシャレた雰囲気のお店。あこや鍋が2,500円から、京風弁当(松花堂)が1,500円などメニューも豊富。

また布引店は、6月23日より建替え工事の為に休業している。来年の8月にはまた新しいスタイルで登場する予定。

■ボーアイプラザ店／中央区港島中町6
丁目14 電303-3232

TOPICS

ザ3Fのファッショナブルポート。EILLEが仲間入りしている。ダークトーンカラーを中心とした雑誌THE DESIGNERのデザイン開発していく予定。体にフィットするスマートラインがキャラクターに向の貴女の女らしさを増す洋服はワードローブにぜひおすすめ。おすすめ風呂堂ゴーフルボート。ビアガーデンでは、グルメランチが好評。シェフが趣向をこらしたメニューをリーズナブルな料金で楽しむ。洋食・和食どちらでも選べるのも魅力。お手頃コースお一人￥3,000・特選コースお一人￥5,000どちらも税・サルビス料込。

九二

●蛸の棗より

たこやきコースを
大丸山側の蛸の壺より、たこ
やき 2人前と生ビールのコース
を10名様にプレゼント。たこやき
の老舗で、昔と変わらぬ味が
自慢のお店には、秘かに“通”
が集まっています。外はこんがり
、中はとろけそうなたこやき
の醍醐味をお楽しみください。

PEOPLE <46>



●若い方にもアートの楽しさを……

末積 降夫さん／末積製額株式会社
代表取締役

昨年11月8日にお父様の良之助氏が亡くなられ、今年1月に3代目取締役に就任した末積さん。「世代交替の時期ですよ。版画の独立したコーナーを設けましたし、若い方々にも気軽に絵を身近なアートとして楽しんでもらいたいですね。」と意欲的。新しく企画したコーナーももうすぐ登場する予定。特に好きな作家はなく、本当に良い作品が好きとのこと。

PRESENT CORNER

応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町113-1 大神戸9F 「月刊神戸」係までご応募下さい。7月20日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から選葉書を発送、葉書を持ってお店まで、プレゼントを受け取りに出かけ下さい。

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

<神戸のファッション都市化をめざす>

事務局／神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
月刊神戸っ子内TELE (078) 331-2246

—KFS恒例野外親睦会—

農業公園ワイン城の1日



KFS、恒例の5月の親睦会が、農業公園内ワイン城にて、行われました。11日、前日から降りつづいていた雨もやみ、曇り空の中地下鉄学園都市駅前に、12時全員集合(23名)。駅前より、タクシーに分乗、新緑の山々を、眺めながら、車は、高塚山の明石新日本ゴルフ場を、右手に、田園風景の中を。車は、10数分後、公園入口のゲートを通り抜け、途中には、手入れの行き届いた花壇が並んでいました。落葉樹木の葉も緑濃く茂り、丘の上には、ブドウの木が緑に濡れているのを、横目に

おいしい肉の匂いが、たちこめるころには、どの顔もほころび食べる食べる。何人前かが追加注文され食欲旺盛な方々ばかり。

その後、館内を見て廻りました。盛夏より初秋にかけて、ワインを、仕込む作業が、見学出来るそうですが、今は、シーズンオフの為休業との事。

ワインの歴史資料を勉強し、園内市立陶芸館にて、舞子焼で有名な陶芸家、南沢先生の、つぼや、花瓶等を、拝見。後日23日には、園内に出来たのぼり窯に初めて火が入るという。一般から募

集した50点も共に焼かれ、24日深夜から薪を入れ、温度を上げて、作品は、28日に焼き上がるとの事でした。陶芸館を後にし、園内の道端で、カラス豆の実を取って、笛を作り鳴し合って、子供さん達と共に、童心に帰り、楽しい日曜日の、ひと時を、過ごしました。尚7月には、プールも、オープンするとの事です。

以上

書記 西條幹男

●7月の総会

日 時 7月18日 PM6:30~

場 所 六甲荘

★新入会員ニュース

尾崎 詩麻

<尾崎司法書士>
事務所勤務

かれこれ10年前、アナウンサー学校に通っていた頃、栗山早苗さん(KFS会員)と知り合いました。モードアトリエサナエの経営者であり、毎日お忙しいところ、ファッションだけでなく多方面にわたり、向学心に燃えておられる栗山さんにはいつも啓発されてまいりました。結婚しましてから、どうしても住む世界が限られていた私に、栗山さんより、"KFS"を紹介して頂きました。烟違いの私ですが、一方的に勉強させて頂くばかりで、どういうお役に立てるかわかりませんが、マンスリーサロンでは、毎回新鮮な気持ちで勉強させて頂いております。又、多くの人生の先輩の方々と交流させて頂き、自分自身を広げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ひとつ・いん



★アンティークいっぱいの

“カフェ・ベルティ工”

ヨーロッパの田舎風のな

つかしい雰囲気の中でゆつたりとくつろげるコーヒー・シヨップ“カフェ・ベルティエ”が、トアロードにオーブンした。



高原 美恵さんとスタッフ



ルビーバー

店内は、美人ママの高原美恵さんがこつこつと一つずつ買い集めたアンティーク小物がいっぱい。椅子は、外国の教会で使われていた物で、背にバイブル入れがついている。一つ一つ色違いかわいい照明器具の下で、アンティーク時計が素朴な音で時を告げる。

コーヒーをすりながら昔の思い出にひたる女性客も多いという。

は、男女をとわずのファンも多いとか。一度のぞいてみて下さい、神戸のカクテル族の皆さん。

元町通りにあるコーエー

ハンター坂を左に少し折れば、店の前に世界各国の国旗が目立つバーが…。ありとあらゆる超オリジナルカクテルを揃えたRuby-Bar_{AKASHI}である。

この店の自慢は、明石オーナー自らが腕をふるったカクテル。全日本バー・テンダーリー協会全国理事を努め、数々の世界カクテルコンテストでは優秀な成績を修める明石さん。彼のカクテルに

焼り方はクリシー独自のやや深めのフランス風。カクテートレートコーエーはせづカツプチーノとかウインナコヒーとかのアレンジコーヒーをめざし、コーエーをメインにしていきたい。とマスターの松本さん。

午前中は特に忙しく、モ

ーニングサービスを目指して集まるお客様も多い。

クリシーというのは、パリの下町にある町の名前。画

メニューも35種類と本格的の中でも子もちわかれ、カニづめがおすすめ品。『あーほん』の串かつは、実にあつさりしていて食べやすい。お昼のランチもあり、なんと大人千三百円、小人千円と

わかれておりファミリーでも気楽に足を運べる工夫もある。

■元町店 電話 351-6595 7:30AM-8PM

■中央区元町通り 電話 361-0361

■芦屋市楠町6-8 楠マンション1F

電話 (0797) 22-2030

5PM-9PM

11:30AM-2PM

30PM-30PM

●神戸うまいもん

とドリンキング

あーほん

芦屋に重厚な造りの串かつ屋がオープンした。焼インテリア東洋が全力を注いだ店内だけに、レンガと木目がうまく調和し、カウンターだけの小さな店ながら、落ち着いた雰囲気になっている。



焼り始めの松本さん



大入りの『あーほん』

ポケツト ジャーナル



附 爰原さん

家業を手伝うかたわら、昭和36年「枯草の根」で江戸川乱歩賞を受賞し、文壇にデビューした陳さんの、二十五年間に及ぶ作品群から長編を中心に編集されていく。 (第一巻二九〇〇円)
話題を呼んでいるのは、巻末の書き下ろし連載作品「山河在り」。

この作品は、陳さんのライフワークである「中国の歴史」(全15巻)につづき、日中戦争を中心とした現代史を、神戸生まれの華僑の

光を当てる陳舜臣さん
神戸在住の作家・陳舜臣
さんの個人全集・全二七巻
が講談社から発刊の運びと
なり、5月20日に第一巻
「小説十八史略(一)」が発
売され、以後毎月一巻ずつ
刊行され。この
全集は
陳舜臣さん
神戸で

視点から書き下す意欲作
完結すれば二千枚に及ぶ
大作となり、その完成に期
待が寄せられている。

★オマイラちゃんへ贈る
愛の心地藏様と眞愧歌

翌年の十一月南米コロンビア共和国の火山ネバド・デ・ル・ルイスの大噴火による洪水のため、泥水と土砂で埋まつた少女オマイラちやんを、必死の救助活動空

A small stone statue of a seated deity, likely Kannon, with the character '愛' (Love) inscribed on the base.



ダゴベルトさん
が「愛
会長」
ベルト

「お地蔵様」と鎮魂歌（ダ
ゴベルト会長作詞・作曲／
安藤義則アレンジ）を七月
十日コロンビア船に乗せて

有名な米国の「人間能力開発研究所」のジャパンオフィス（三宮町一 小林ビル6F）を経営される3310689などを、多方面にわたる活躍ぶり。このほど脳障害医療分野でのノーベル賞ともいえる「ルウイン子供賞」とソロプロヂミスト日本財団から「千嘉代子賞」を贈られ、七月二六日（土）午後六時

神戸港を出帆し、コロンビアへ贈呈にする。
出航を前に「愛のお地蔵様」と鎮魂歌を贈るチャリティコンサート「イラテン音楽の夕べ」が、
七月四日（金）PM18：30～21：00迄ニューポートホテルのフランシスホール（B1）会費一万円で開かれ
る。ダゴベルト氏のメキシコでのレコードデイニング披露。夫人はお地蔵様とコロ
ンビアへ発つ。地球を越えた「国際愛」にご声援を。
お問合せ月刊神戸っ子
078-331-2246

神戸港を出帆し、コロンビアへ贈呈する。
出航を前に「愛のお地蔵様と鎮墓歌を贈るチャリティラテン音楽の夕べ」が、



誕生日
ありがとう
運動

「せんせー、"精き"」

謝意申込いたるが、どうぞ通じて、
年記念日「ばんざい」、通きこ
ろ、ええおくわの人に親の生きさ
に学ぶが、昨年五月以来約一年
で五千字を突破しました。
今までの頒布数は、五千二千
冊余りで、全国四十七都道府県
うち未頒布県は一県のみという
は北海道から南は沖縄にいたる

全国各地で愛読いただいたて、予想超えてこの記念誌がこうして、全国に35都道府県と韓国といふ広範囲の親・施設職員・学校教員・ボランティアなどえらくれ人々的具体的な事をもとにした声と、腹の底からの叫びが、多くの人々の共感を呼んだからだと思います。今までに多數の方々から、読感想が寄せられています。○私は読みながら何度も何度もふき、自分のことと重なり合ってしまい、「そうやなそうやな」、

何度もうなづきながら読みました。ふと手に汗、心が洗われるような感動が湧きあがってきました。これから障害児を育てていても、うなづいて、今回の本はどうでも力になります。い味方であり、先生です。特に家族、親の願いは信じて保つべきでした。哲人の訴えにもて感銘を強く受けました。

送料三百円 申込みは左記へ
誕生日ありがとう運動本部
651 神戸市中央区御幸通八一一一
神戸国際会館一階の郵便局の壁
○七八一二三一一二一四

半より生田神社会館四階ホールで(会費五千円)受賞を祝う会が開かれる。ドーマン博士のアメリカの研究所のメンバーや娘夫婦さんら十名も参加。また佐本さんは、版画家のヘイター氏(仏)の弟子でアメリカ人作家のマイケル・アーメントラーンさんら版画二人展を、さんちかぎヤラリーで(七月二四~二九日)開催のため奔走中。



フランメンコの東仲一矩



新造車両デビュー
新設備を取
り入れて
特徴は
シマロン
1トント

図書
ガイド



『スキャンダル』

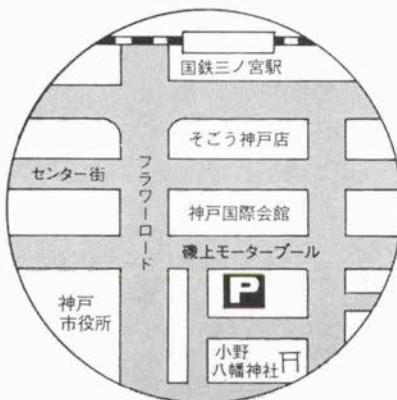




ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モーターポール
(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)



• 収容台数 350台
• 月極駐車可
• 年中無休

三平の
やあにらみ見聞録

〈その9〉

小関三平（神戸女学院大学教授）

カメラ／池田年夫



港でお舟、山から眺望

—市営観光バス試乗記

今回は「観光特集」に合せて、神戸市営の観光バスに乗ってみることにした。

観光バスで都会のあちこちを観てまわるのは、国内では二度目である。学生時代に上京したとき、親戚が夜の都内観光バスに乗せてくれた。なぜか、浅草の国際劇場からどこかで観たライン・ダンスに感激したことだけ、おぼえているが、神戸の市内でバス観光は、これが初めてである。

神戸市営観光バスが全国に誇る目玉コースは、もちろん、「酒蔵コース」だが、これは、十二月一日～三月二〇日の期間だけで、それ以外となると、選択の幅はかなり狭くなる。というのは、つぎの二つしかないからである。

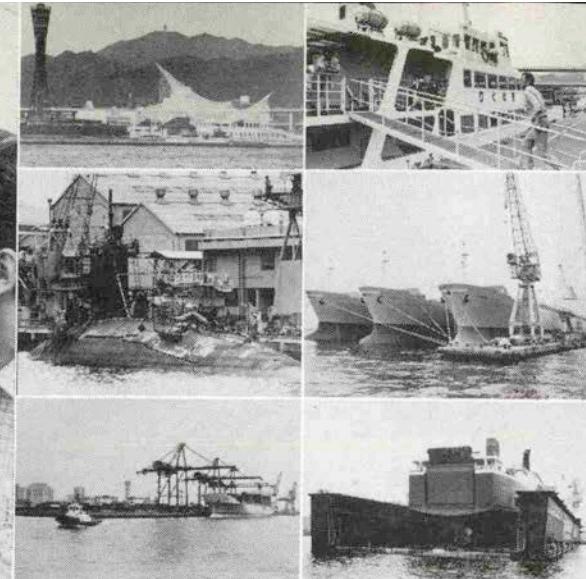
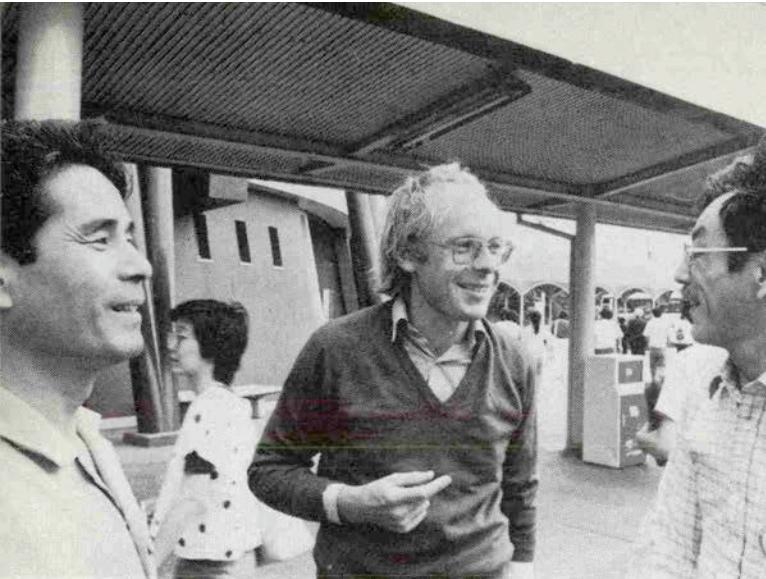
- (A)市内コース（市内と異人館） 風見鶏の館・ラインの館→神戸ポート・タワー（港湾博物館）→須磨離宮（ただし、水曜は須磨離宮公園）——午前九時四〇分発・約3時間、大人一八〇〇円
- (B)六甲山コース（港めぐりと六甲山） 神戸港遊覧→相楽園→六甲有馬ロープウェイ（カンツリー駅→六甲駅間）——三月二一日～一月三〇日、午後一時三〇分発・約4時間、大人二〇〇〇円

要するに、「酒蔵コース」と「六甲山コース」は入れ替るので、年末三日間を除いて無休なのは、「市内コース」だけである。

相楽園内の異人館（上）と船屋形

が、私は、(B)に乗ることにした。なによりまず、時間の都合によるのだが、結果としては、このコースのほうが私には向いていた。なぜなら、私の好きな港内観光があり、また、六甲山から海を眺めるはずだからである。三宮の交通センタービル南玄関西寄りに乗り場はある。バスに乗ってまずカングギキしたのは、前方シートの背に、栓抜きと、コップ・ホールダーがついていることだった！ ところが、本誌編集部にそのカングギを伝えると、「ハア、最近は、よくありますねエ」と、こともなげに言われて、オクレてるウ、とハンセンセイさせられた。





港めぐりの名物船長角本さんと海、船を愛する港めぐりの常連さんと（左）港の中には様々な光景が繰り広げられている

さてバスは、まず、フラワー・ロードを南進し中突堤に向かう。途中、ガイド娘が、「日本最初の花時計」や市役所・税関の建物について説明してくれるうちに、海岸通りへと右折する。この通りには、風格のある古いビルが、いくつか残っている。中突堤の東側には、来春開設の「メリケン・パーク」が建設中で、白い帆を象徴したモダンな屋根の「海洋博物館」は、すでに、外形が出来あがっている。

港内遊覧は、十年ばかりまえに女房や幼ない娘たちを伴なつて以来のことだが、船を見ただけでコーフンするのが私の幼児性で、そのときも、パパひとりでハシャいでいた。

だが、たしかに、これは値打ちがあり、ミナトならではのことである。それに、倉庫・造船所・ドック・外国籍貨物船などの説明が、なかなか詳しくて、チエがつく。たとえば、突堤・倉庫別の主な輸入品目とか、「浮きドック」の構造、船の国籍・大きさ、総トン数と排水トン数のちがいとか、キヤブテンのマイク説明は、明快かつ啓蒙的なのである。

ドックで修理中の、海上自衛隊の潜水艦も人目を惹いたし、おなじく修理中のサウディ・アラビアの船や、第六突堤で荷役作業中のユーロスラヴィアの船も、遠い異郷への想いを誘う。ヘリ搭載の海上保安庁巡視船もある。第一突堤がとくに中国航路優先だと、第四突堤をつくるのに一八億円かかったとか、第五突堤の先端に海上保安庁の港内見張所があるとかも、初めて知った。

ポート・アイランドが、なによります、世界最大の取扱量を誇るコンテナ基地を目的として造成されたことも、あらためて教えられる。ここには、二八隻の貨物船が横着けでき、荷役作業は、各船あたり八〇時間でノックで、ノック・アウトされるかもしれないのダ、ウン。

相楽園の次は、第三地点にして最終ポイントたる六甲山のロープウェイ・カンツリー駅である。バスは、桐の



相楽園が好きという山本妙子さん（上）今日は曇って残念

並木の原田通りを東進し、神戸大学→鶴甲団地を通って、六甲山へと登る。が、残念なことに、ロープウェイのテープ説明を裏切って、「大阪湾の眺望」どころか、海そのものが、曇り空のため、見えなかつた。この日のお客さんは、運がわるかつたというほかない。それに、相楽園も、ツツジの季節は過ぎたのである。

OKという。ただし、その分、南京町の外国船員バーは、コマるわけだらうが……。

だが、説明スタイルについて言うと、バス・ガイド嬢の山本妙子さんのそれにも、感心した。声が低く、ゆったりした調子で、アドリブも多く、ガイド嬢にありがちな「立て板に水」式のキンキン早口調ではない。じっくりと自然に語りかけるのがいい。聴くのが疲れない。

相楽園で下車したときにインタビューしたが、この道六年の、小柄でニコニコ、いかにも神戸の子らしい明るさである。ふつうは、市バスに乗務するが、みんな、月二回は観光ガイドにまわるのだと。やっぱり、観光客から礼状をもらつたりするとうれしい、という。逆にコマるのは、乗車に遅れる人だとのことだった。で、下車のたびに頻尿気味で、アワててバスに駆けもどつた私は、恥ずかしくなる。

ちなみに、このネアカ・コロコロ嬢は、お花・相楽園でのくつろぎ・映画が好きで、最近観た映画でおもしろかったのは、「国際警察」だったと言うから、かなり活発で、イサマシいレディらしい。酔っ払つて痴漢にヘンシーンするオジサンは、注意したほうがいい。必殺の力

まあ、土・日は平均百人以上が来るが、ウイーク・デーの乗客は少ないし、経費・時間の面でも、問題はあるかもしれない。が、バス・コースの選定が、経済局観光課によるのでないことも、ちょっとおかしい。このあた

市交通局にはわるいが、率直に言えば、市内観光コースは、物足りない。もつとも、それは交通局だけの責任ではなくて、駐車可能な特色ある建物・場所が、少ないのである。農業公園も学園都市もフラワー・センターも、いずれも遠く、また、互いに離れすぎているし、南京町の中華街にバスを止めるスペースはない。市立博物館や高架下商店街とて、同様である。三地点だけというのも少なすぎるし、下車地での時間的ゆとりも、飲み食い・イベント鑑賞もない。



四月に観光課が復活、7月からのハロー神戸キャンペ

ーンに向けてジャケット、ポスターも斬新に、名刺裏にもポスターを刷りこみ、観光都市神戸をPR

り、一工夫ほしいところだろう。

が、神戸市の観光行政も、なかなかの意気込みであります。毎年、名古屋・東京方面に、宣伝キャラバン隊を送り込んでいるし、今年はとくに、紙製のジャンバーを着込んだり、異人館・酒蔵など四種のカラー写真入りの名刺を、何万枚もつくって、地元観光業者や市職員に持たせたりと、「燃える観光課」はハッスルしている。ポスターも、日本観光協会と国鉄が共催するコンテストで、銀賞に輝いた。

キャラバン隊には、クイーン神戸、異人館ガール、ブルー・エンジエルズのほか、民俗衣裳をまとった各外国人ギャルや、ジャズ・バンドまで同行するという、凝りかたである。ポスターは、全国一七〇〇の国鉄駅に貼られているという。

昨年度の実績では、「入込客数」の増加率は、(1) 港・ポートアイラン(七・三%)、(2) 市街地(四・〇%)、(3) 西北神・農村観光群(三・三%)、(4) 有馬(三・二%)の順で、「観光群」六地域の合計では、一四・六%の伸びだから、上向きである。

ただし、観光課長・橋口勝穂さんによると、ホテルがふえるのはいいが、旅館がシワヨセを受けるというデイレンマがあるらしい。六甲・摩耶の五・二%減、北野の三・一%減も、いさか問題である。

が、来年には、新しい目玉として、須磨水族館が、四五億円をかけて、東洋一の規模へと増築・改装される。ラツコ二頭も入館する。やっぱり、コープは「海」こそが、最大の観光資源なのである。

★神戸市観光バス案内所

国鉄三ノ宮駅西口南交通センタービル2階

電話 078 (391) 4755

観光バスは座席予約制です